

# 令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人スマイルこどもの家ちよこ

## 1 事業の成果

設立初年度のため、今期は準備期間となった。  
具体的な事業の立ち上げのための、対外的な交渉等を進めている。  
ウェブサイトの立ち上げを行った。

## 2 事業の実施に関する事項（令和5年1月26日～令和5年3月31日）

### 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
こどもの安心、安全な居場所づくりの支援事業	設立初年度のため、今期は準備期間となった。 こども食堂およびフリースペースの開設に向けた準備中。					0
乳児院、児童養護施設等の支援事業	設立初年度のため、今期は準備期間となった。 児童養護施設における保護犬の飼育の実施に向けた準備中。					0
殺処分される犬猫の保護活動の支援事業	設立初年度のため、今期は準備期間となった。 動物保護施設との連携事業の準備中。					0
発展途上国のこどもの生活、教育、医療の支援事業	設立初年度のため、今期は準備期間となった。					0
	NPO設立費用					166.5

## 令和4年度 活動計算書

令和5年1月26日～令和5年3月31日まで  
 特定非営利活動法人スマイルこどもの家ちょこ  
 (単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費	130,000		
2 受取寄附金	20,000		
3 受取助成金等	0		
4 事業収益	0		
5 その他の収益	0		
経常収益計 (A)		150,000	
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	0		
(2) その他の経費	0		
事業費計		0	
2 管理費			
(1) 人件費	0		
(2) その他の経費 創業費	166,500		
管理費計		166,500	
経常費用計 (B)			
当期経常増減額 (A - B)		166,500	-16,500
III 経常外収益		0	
経常外収益計 (C)			
		0	
IV 経常外費用			
経常外費用計 (D)			
		0	
① 当期正味財産増減額 (A-B+C-D)		0	-16,500
② 設立時正味財産額			0
次期繰越正味財産額 (①+②)			-16,500

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人スマイルこどもの家ちよこ  
(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b> 1 流動資産 現金預金  流動資産合計  2 固定資産  固定資産合計  資産合計 (A)	          150,000          0	          150,000          0	                    150,000
<b>II 負債の部</b> 1 流動負債 未払金  流動負債合計  2 固定負債  固定負債合計  負債合計 (B)	          166,500                    0	          166,500          0	                    166,500
<b>III 正味財産の部</b> 設立時正味財産 当期正味財産増加額 (減少額) 正味財産合計 (C) = (A) - (B) 負債及び正味財産合計 (B) + (C)	          0 150,000          150,000	                    - 16,500          16,500	                    150,000

# 令和5年度 事業報告書

特定非営利活動法人スマイルこどもの家ちよこ

## 1 事業の成果

設立日が1月末のため、設立初年度の活動期間がわずかであり、設立2年目の令和5年度は、実質1年目の活動となった。その中で、会員数は102名、寄附者56名を含め計158名からご賛助をいただいた。賛同者が全国に広がり、長野県支部、関西支部を皮切りに、北海道支部、岩手県支部、宮城県支部、九州支部、沖縄県支部、八丈島支部、伊豆大島支部ができ、全国の活動拠点が広がっている。活動内容は、随時ホームページ、インスタグラム、Facebook、x等で発信して周知と協力を求めている。以下その概要である。

### 1. こどもの安心、安全な居場所づくりの支援事業

#### ① フリースペースちよこ

不登校のお子さん等、居場所づくりとして、誰でもいつでも好きな時にいることができるフリースペースを2023年8月より川越市新河岸で開始した。快適な空間づくりのためのカーペット36860円、エアコン設置84500円（計121360円）を寄附金、会費より使用させていただいた。見守りの職員の手当は、合同会社こども未来づくり総合サポートセンターちよこから支援していただいたため、NPOでの支出は0となった。今後さらに拡大し、NPOでの職員雇用を目指したい。利用者は、上記合同会社ちよこが協力運営する放課後等デイサービスほっぷも利用して一日を有意義に過ごすことが可能な形態にもなっている。

#### ② こどもカフェ・食堂

貧困家庭、ひとり親家庭等のお子さんが安心して楽しくご飯を食べられるよう、こどもカフェ・食堂の開設準備を進めて、江戸川区では、人気シフォンケーキ店の店舗をご厚意でお借りして、2024年5月にスタートできた（報告年度の来年度にて詳細を）。そのほか、沖縄では、お弁当販売店を営む社員の協力で、お弁当店の食材を利用したこども食堂の開設準備が進み、近隣小学校に配布する案内パンフレットができあがったところである。長野県松本市岡田地区では、夏休みを利用したおべんきょう、おべんとうの居場所「おかBEN（岡田でお勉強&お弁当）」を開催予定で、市からの支援金を獲得し、鋭意準備中である。さらに、子育て中のお母さんたちの居場所提供をする柏市のAVA's Caféでは、夕方からの空き時間を利用してこども食堂を開催する準備を鋭意進めている。

#### ③ 訪問美容室ちよこ

様々な事情で、自分で美容院、理容院に行くことが出来ない方のために、自宅や病院、介護施設、障害者施設、高齢者施設に訪問し、カット、顔そり、シャンプー、ブロー、セット、着付けなどの理美容サービスを提供させていただきサービスを美容師の社員の協力を得て開始した。

#### ④ 誰もが活躍できる職場提供

様々な理由で、学校や会社で周囲の人々の十分な理解が得られず、孤立してしまい居場所を失ってしまった人でも、お互いに認め合う職場で、だれもが何らかの仕事にかかわり、楽しく、輝ける職場を提供すべく、本法人が運営する各事業において、そういった方々にお手伝いをしていただいている。手当は、合同会社こども未来づくり総合サポートセンターちよこから支援していただいたため、令和5年

度のNPOでの支出は0となった。

## 2. 乳児院、児童養護施設等の支援事業

### ① こどもの心勉強会

長野県支部が中心になり、信州大学医学部子どもこころの発達医学教室の永春幸子先生、松本圏域発達障がいサポート・マネージャー兼産業カウンセラーの新保文彦先生のお力をお借りして、2023年9月12日、2023年11月28日、2024年1月17日、2024年2月21日の計4回にわたり、松本市の松本児童園の職員の皆さんを対象に「子どもこころ勉強会」を開催した。児童園のお子さんの心に寄り添う日々大きな助けになったと思う。講師の先生方の謝礼として、おひとり1回3000円×5=15000円を支出した。講演料としては、破格に安い額でお引き受けいただき感謝のかぎりである。

### ② キッチンカーサービス

元木理事のつながりで、2023年11月5日、2024年3月27日の2度にわたり、松本市の人気ラーメン店「らあめん寸八」さんのご協力を頂き、松本児童園の子どもたちと職員の皆さんにキッチンカーによる美味しいラーメン会食会を開いていただいた。その様子は、松本市を中心とした中信地域の情報誌「市民タイムス」にも掲載された。

### ③ 長期休暇学習支援

元木理事が中心となり、山下社員の大学生の息子さんのボランティアとしての助けもかりて、松本児童園の子どもたちの冬休みに、宿題&学習サポートをおこなった。ボランティアお礼として3000円分 Amazonギフト券をお渡しし、寄附金より支出した。

### ④ 保護犬飼育

毛呂山にある神愛ホームにて、動物を飼育してもらい子供たちの心を癒し、はぐくんでもらうことを目的に、保護犬を引き取り一緒に暮らしてもらう準備を始めた。神愛ホーム施設長、ホームの地域小規模施設こもれびの職員、入所の子どもとともに、協力動物保護施設Wonderful Dogを訪問して飼育の準備中。何回かのMeetingを重ねており、令和6年夏には最初の受け入れの計画で進行中である。

### ⑤ 大道芸を趣味とする社員とともに施設を訪問し子供たちとのBBQ食事会による交流を計画し、今年度6月に第1回目を施行した。

## 3. 殺処分される犬猫の保護活動の支援事業

### ① 殺処分ゼロへの取組み

殺処分ゼロに向けて、現状の把握に基づく方策決定のために、協力保護施設の一つNPO法人Wonderful Dogの運営者とのミーティングを理事一人を交え施行した。また、関西を拠点に動物保護活動を広く展開するNPO法人「人と動物の共生センターともいき」に参画し、理事長が正会員になるとともに、ともいきの理事長とのzoomミーティングを開催し、問題点と改善方法に関し討論し、今後の活動の準備をした。これらに関わる支出は、合同会社こども未来づくり総合サポートセンターちよこから支援していただいたため、令和5年度のNPOでの支出は0となった。

② 児童養護施設での保護犬飼育

当プロジェクトは、保護犬の引き取りも進めることにより保護施設のキャパシティーを少しでも増やすことも目的し、全国に広がるように準備期間とした。また、動物に関するアドバイザーとして仙台で動物病院を経営する獣医師に参画いただくことができた。

4. 発展途上国のこどもの生活、教育、医療の支援事業  
財源、人材の確保を含め準備期間となった。

2 事業の実施に関する事項（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
こどもの安心、安全な居場所づくりの支援事業	フリースペースちょこ	23年8月より	川越市新河岸	6	川越市と隣接市の児童、生徒	10 121.36
	こどもカフェ・食堂	24年5月より	江戸川区	3	近隣地域の当該児	数名から数十名
	① 江戸川区ちょことははえみのこどもカフェ	準備	那覇市	5		
	② 沖縄 おべんとう一しょう こども食堂	24年8月予定準備	松本市岡田	5		
	③ 松本 おかBEN	24年夏休み予定	柏市	3		
④ 柏市 AVA's Cafe						
訪問美容室ちょこ	訪問美容室ちょこ	随時	深谷市	2	近隣地域の当該者	数名 活動年度内は0
	誰もが活躍できる職場提供	随時	各事業所	10	当該者	数名 活動年度内は0
乳児院、児童養護施設等の支援事業	こどもの心勉強会	9月 11月 1月 2月	松本児童園	4	松本児童園職員	10 15
	キッチンカーサービス	11月 3月	松本児童園	4	松本児童園園児、職員	20 0

殺処分される 犬猫の保護活 動の支援事業	長期休暇学習支援	12月	松本児 童園		松本 児童 園園 児	15	3
	保護犬飼育	準備	神愛ホ ーム	2	神愛 ホー ム児 童、 生徒	5	活動年 度内は 0
	交流会	令和5 年度は 計画準 備	神愛ホ ーム	3	神愛 ホー ム児 童、 生徒	10	活動年 度内は 0
	殺処分ゼロへの取組み	現状把 握と今 後への 準備 人と動 物共生 センタ ーとの 協力	都内会 議室 Zoom 会議	5			活動年 度内は 0
発展途上国の こどもの生 活、教育、医 療の支援事業	児童養護施設での保護 犬飼育	準備 獣医師 の参画	神愛ホ ーム 仙台獣 医師の 訪問	3			活動年 度内は 0
	コロナ感染症5類への変 更初年度であり、本法 人設立2年目にて、財 源、人材の確保を含め 準備期間となった。						活動年 度内は 0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)



## 令和5年度 活動計算書

令和5年 4月 1日から 令和6年 3月 31日まで  
 特定非営利活動法人スマイルこどもの家ちよこ  
 (単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費	1,056,735		
2 受取寄附金	287,000		
3 受取助成金等	0		
4 事業収益	0		
5 その他の収益 利息	1		
経常収益計 (A)		1,343,736	
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	18,000		
(2) その他の経費 リーススペース設備、備品費 事業費計	121,360		
事業費計	139,360		
2 管理費		139,36	
(1) 人件費		0	
(2) その他の経費 管理費計	33,000		
管理費計	0		
経常費用計 (B)		33,000	
当期経常増減額 (A - B)		172,36	1171,376
経常外収益		0	
経常外収益計 (C)			
IV 経常外費用			
経常外費用計 (D)		0	
①当期正味財産増減額 (A-B+C-D)			
②前期繰越正味財産額		0	
次期繰越正味財産額 (①+②)			1171,376 -16,500 <b>1,154,876</b>

## 貸借対照表

令和6 年 3 月 31日現在

特定非営利活動法人スマイルこどもの家ちょこ

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部 1 流動資産 現金預金  流動資産合計  2 固定資産  固定資産合計 資産合計 (A)	1,321,376	1,321,376          0	1,321,376
II 負債の部 1 流動負債 未払金  流動負債合計  2 固定負債  固定負債合計 負債合計 (B)	166,500	166,500          0	166,500
III 正味財産の部 前期繰越正味財産 当期正味財産増加額 (減少額) 正味財産合計 (C) = (A) - (B)	-16,500 0  1171,376	0          0	1,154,876